

## 期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 3月18日

甲府地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 竹 内 大 輔

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

### 記

入札期間	令和 8年 4月 2日 午前 8時30分から 令和 8年 4月 9日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 4月16日 午前10時00分 場 所 甲府地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 5月14日 午前10時00分 場 所 甲府地方裁判所民事部執行係
特別売却 実施期間	令和 8年 4月17日 午前 9時30分から 令和 8年 4月21日 午後 4時30分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書 (2) 銀行, 損害保険会社, 農林中央金庫, 株式会社商工組合中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託締結証明書
買受申出の資格の 制限 (民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 3月18日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物 件 目 録

- |   |       |                                  |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在   | 甲府市国母五丁目                         |
|   | 地 番   | 2041番9                           |
|   | 地 目   | 宅地                               |
|   | 地 積   | 101.32平方メートル                     |
| 2 | 所 在   | 甲府市国母五丁目 2041番地9                 |
|   | 家屋 番号 | 2041番9                           |
|   | 種 類   | 居宅                               |
|   | 構 造   | 木造スレートぶき2階建                      |
|   | 床 面 積 | 1階 43.88平方メートル<br>2階 33.95平方メートル |



## 物 件 明 細 書

令和 8年 1月30日

甲府地方裁判所民事部執行係

裁判所書記官 竹 内 大 輔

---

---

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

---

---

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

---

---

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

---

---

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

Bが占有している。同人の賃借権は抵当権に後れる。ただし、代金納付日から6か月間明渡しが猶予される。

---

---

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

隣地（公図上の道及び地番2041番13）との境界が不明確である。

### 《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- |   |       |                                  |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在   | 甲府市国母五丁目                         |
|   | 地 番   | 2041番9                           |
|   | 地 目   | 宅地                               |
|   | 地 積   | 101.32平方メートル                     |
| 2 | 所 在   | 甲府市国母五丁目 2041番地9                 |
|   | 家屋 番号 | 2041番9                           |
|   | 種 類   | 居宅                               |
|   | 構 造   | 木造スレートぶき2階建                      |
|   | 床 面 積 | 1階 43.88平方メートル<br>2階 33.95平方メートル |



令和7年（ケ）第94号

令和 7年11月21日受理

令和 7年12月15日提出

## 現況調査報告書

甲府地方裁判所

執行官 福田 行 宏 印

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり



不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	甲府市国母 5丁目10番41号
土地	物件 1
現況地目	<input checked="" type="checkbox"/> 宅地（物件 1） <input type="checkbox"/> 公衆用道路（物件 ） <input type="checkbox"/> （物件 ）
形状	（概ね）土地建物位置概略図のとおり
占有者及び占有状況	<input checked="" type="checkbox"/> 土地所有者（亡●A●●相続財産） <input type="checkbox"/> その他の者 上記の者が本土地上に、主に下記建物を所有して占有している。 <input type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物（目的外建物）	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（詳細は「目的外建物の概況」のとおり）
その他の事項	1 ●A●●は令和5年8月（登記上の表示）に亡くなったが、相続人が不存在の状況にある。 2 現地での簡易計測の結果、道路に供されている隣接地（2041-13・公図上の道）については、現況と公図（地積図）中との幅員がやや相違しているなどしており、その境界関係が判然としていない。また、隣宅の敷地との間に現存するブロック塀等も、公図で示す境界線上には構築されていない可能性がある。
建物	物件 2
種類、構造及び床面積の概略	<input checked="" type="checkbox"/> 公簿上の記載と概ね同一である。 <input type="checkbox"/> 公簿上の記載と次の点が異なる（ <input type="checkbox"/> 主たる建物 <input type="checkbox"/> 附属建物）。 <input type="checkbox"/> 種類： <input type="checkbox"/> 構造： <input type="checkbox"/> 床面積：
物件目録にない附属建物	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 種類： 構造： 床面積：
占有者及び占有状況	<input type="checkbox"/> 建物所有者 <input checked="" type="checkbox"/> その他の者（●B●●） 上記の者が本建物を 居宅 として 賃借・居住している。 <input checked="" type="checkbox"/> 「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地（目的外土地）	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある（詳細は「目的外土地の概況」のとおり）
その他の事項	1 平成23年10月（登記上の表示）建築であり、当初は●A●●やその家族が居住していた模様であるが、令和4年2月から●B●●やその家族が本件建物を賃借して居住している。

	2 ●A●●は室内で猫を飼育していた模様であり、壁板等に引っ掻き傷が散見はされたが、●B●●への賃貸借に供される前に、クロス等の貼替えが施されているなど、室内は、概ね経年相応の損耗状況にあるものと観察した。
執行官保管の 仮 処 分	<input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある         [ 地方裁判所 支部 令和 年( )第 号 保管開始日 平成 年 月 日
土地建物の位置関係	(概ね) 土地建物位置概略図のとおり

占有者及び占有権原								
物件 番号	占有範囲 ----- 占有者	占有 状況	関係人の陳述/提示文書の要旨, 執行官の意見 等					
			占有開始 ----- 現在の契約	占有 権原	更新 種別	賃料 ----- 敷金等	特約等 その他の陳述等 ----- 執行官の意見	
2	<input checked="" type="checkbox"/> 全部 <input type="checkbox"/> ----- ●B●●	<input checked="" type="checkbox"/> 居 <input type="checkbox"/> 事 <input type="checkbox"/> 店 <input type="checkbox"/> 倉 <input type="checkbox"/> 他	R4.2.6 ----- 自 R6.2.6 至 R8.2.5	<input type="checkbox"/> 所 <input checked="" type="checkbox"/> 賃 <input type="checkbox"/> 使 <input type="checkbox"/> 転 <input type="checkbox"/> 他	<input checked="" type="checkbox"/> 所 <input type="checkbox"/> 務 <input type="checkbox"/> 借 <input type="checkbox"/> 他	<input checked="" type="checkbox"/> 合 <input type="checkbox"/> 自 <input type="checkbox"/> 法	<input checked="" type="checkbox"/> 月 <input type="checkbox"/> 年 95,000 円 ----- <input type="checkbox"/> 敷 <input type="checkbox"/> 保 (なし)	・当初の契約期間満了の際 に更新料の支払等による 合意更新あり ・共益費等として月額9,040 円を別途支払う

チェック項目の内容は次のとおり

占有状況 居:居宅 事:事務所 店:店舗 倉:倉庫 他:その他の状況  
 占有権原 所:所有権 賃:賃借権 使:使用借権 転:転借権 他:その他の権利  
 貸主 所:所有者 務:債務者 借:原貸借人 他:その他の者  
 更新種別 合:合意更新 自:自動更新 法:法定更新  
 賃料 月:毎月 年:毎年  
 敷金等 敷:敷金 保:保証金

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
●B●● (本件建物の占有者)	1 本件建物には、賃借人である私と、その家族が居住しています。 なお、契約更新の際には、契約書自体はあらためて取り交わしては いませんが、更新料等の支払によって、更新の合意がなされて現在に 至っています。

- 2 本件建物が天災の被害に遭った記憶は、私にはとくにありません。
- 3 私が入居して以降、本件土地の境界に関する隣地所有者等とのトラブルも、とくにありません。

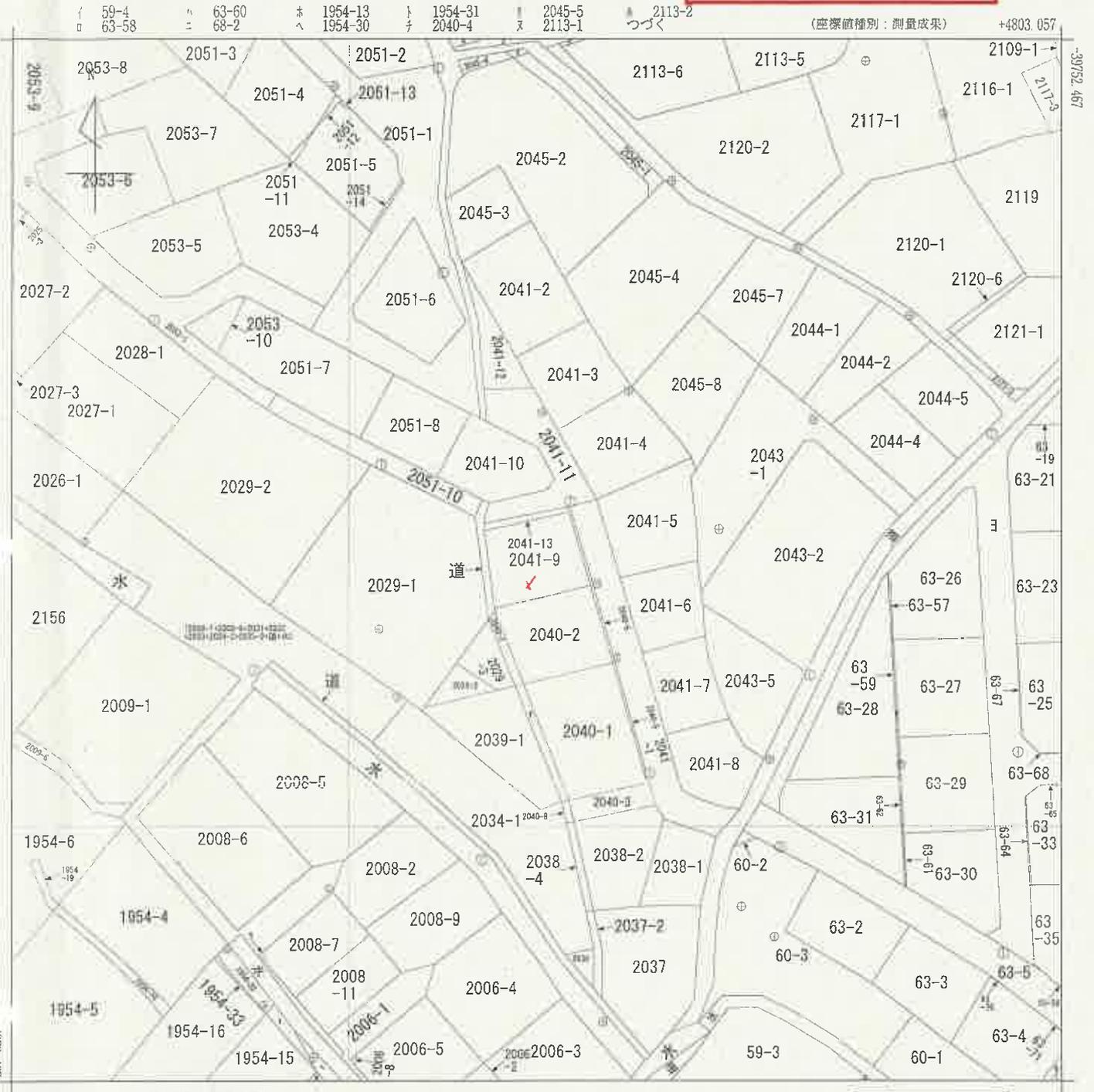
### 調査の経過

調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
7年11月26日（水） 10：00－11：00	物件所在地 （1回目）	現地確認・室外写真撮影 ●B●●と面談，現況調査期日等通知（告知）
7年12月4日（木） 9：20－9：30	当庁執行官室	登記情報取得請求（電子申請）
7年12月10日（水） 10：00－11：30	物件所在地 （2回目）	現況調査・写真撮影 ●B●●と面談 <評価人同行>

#### （特記事項）

- 令和 年 月 日  
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
- 令和 年 月 日  
目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。
- 令和 年 月 日  
休日・夜間執行許可の提示をした。
-

A3判をA4判に縮小



+4678.057 (座標値種別：測量成果)

(注) 国土交通省国土地理院が公表した座標補正パラメータ(touhokutaiheiyouuki2011.par)による修正がされています。

地番区域見出  
国母5丁目

請求部	所在	甲府市国母五丁目				地番	2041番9			
出力縮尺	1/500	精度区分	甲二	座標系番号又は記号	VIII	分類	地図(法第14条第1項)		種類	地籍図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

これは地図に記載されている内容を証明した書面である。

(甲府地方法務局管轄)

令和7年9月30日  
福岡法務局

地図整理番号：M77525

登記官

(1/2)

( 5 枚目 )

2113-7  
2008-13  
83-66  
(境界未定  
地+63-1+22  
6-1+226-3-  
226-6+227-  
4+227-6+22  
8+229-2+22  
9-4+232+23  
3-5+道)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。

(甲府地方事務管理局)

令和7年9月30日

福岡法律局

登記官

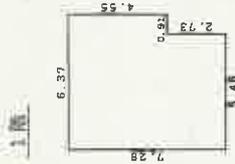
( 7 枚目 )

# 建物図面図

# 各階平面図

家屋番号 2041番9

建物の所在 甲府市国母五丁目2041番地9

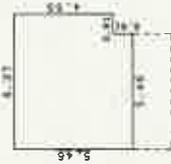


### 求積表

0.91	X	4.55	=	4.1405
5.46	X	7.28	=	39.7488
			計	43.8893

床面積 43.88 m<sup>2</sup>

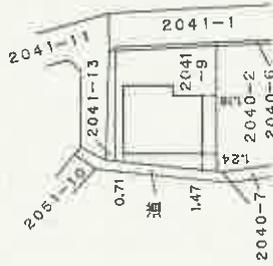
### 2階



### 求積表

0.91	X	4.55	=	4.1405
5.46	X	5.46	=	29.6116
			計	33.7521

床面積 33.95 m<sup>2</sup>



作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

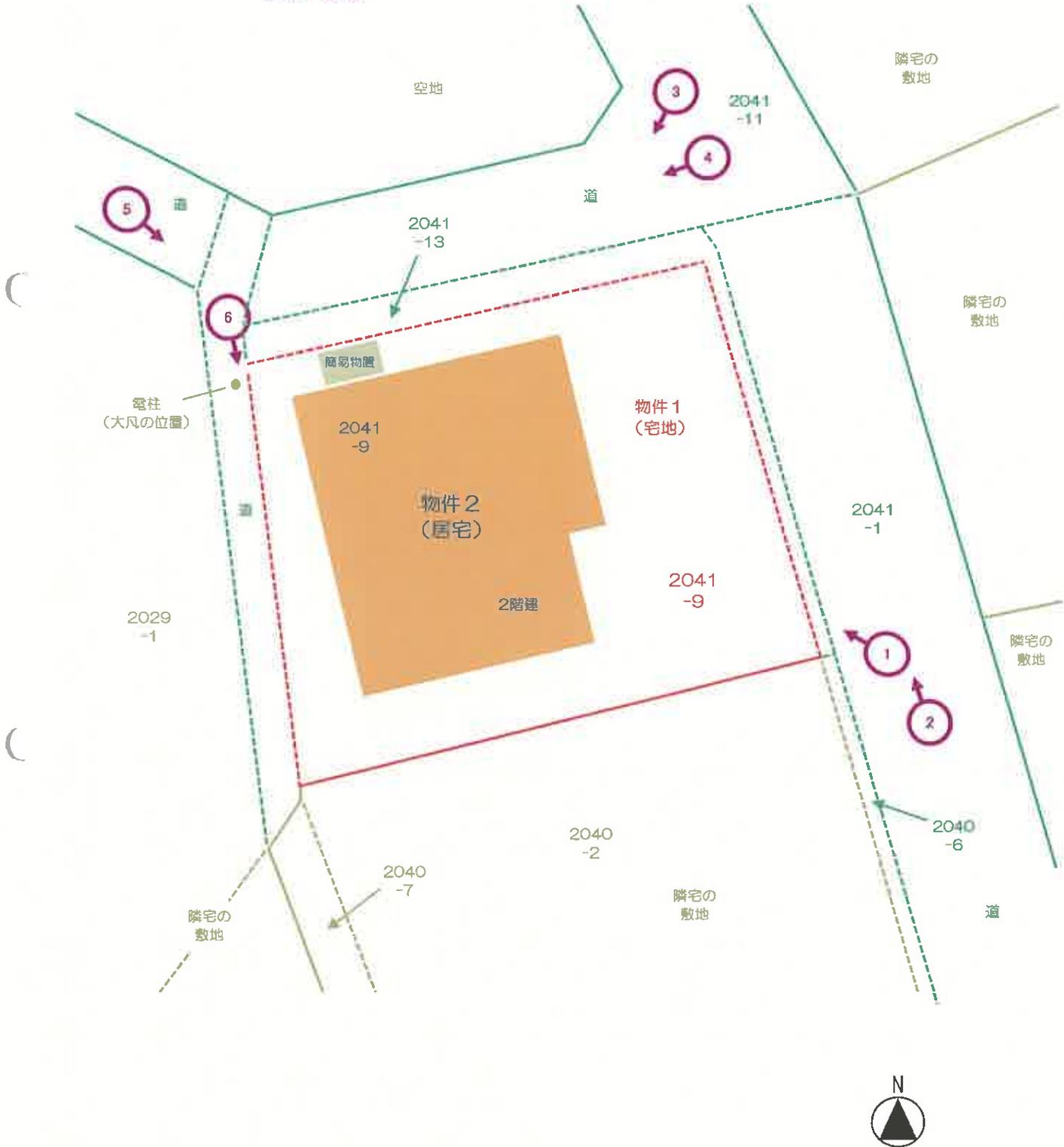
(白線連以)

(日本土地家屋調査士会連合会用紙)

A3判をA4判に縮小

# 土地建物位置概略図

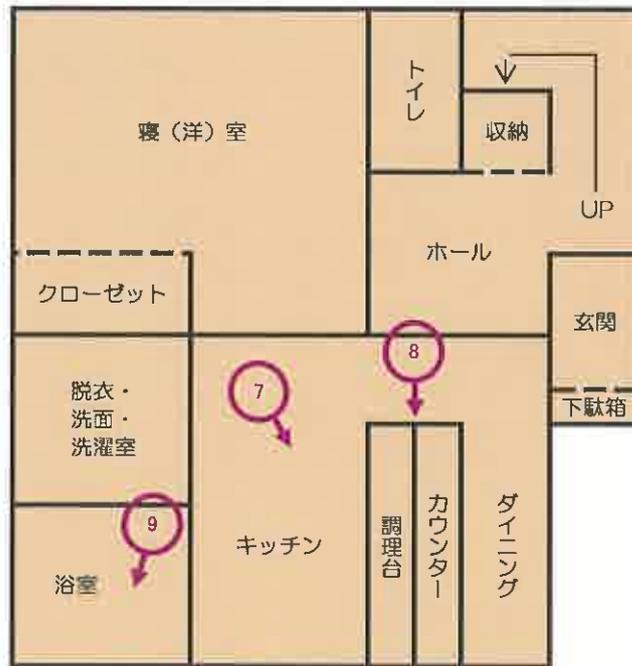
写真撮影  
位置・方向



【申立外の近隣地（7筆）を表示】

# 間取図 (物件2)

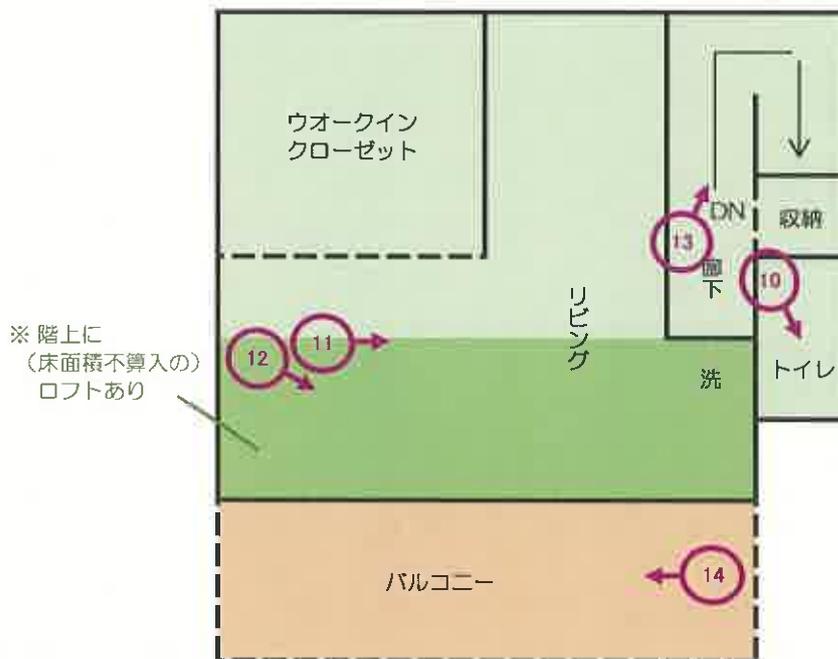
【1階】



写真撮影  
位置・方向



【2階】



1



正面近景

2



接道状況

3



横側近景

4



接道状況

5



裏側近景

6



相隣状況

7



1階 キッチン

8



1階 ダイニング (左側)

1階浴室

9



10



1階トイレ

11



2階 リビング（右奥に手洗場あり）

12



2階上 ロフト

2階 階段

13



14



2階 バルコニー

令和7年(ケ) 第94号  
令和7年12月10日 現地調査  
令和7年12月19日 評価

甲府地方裁判所 御中

# 評 価 書

評価人 不動産鑑定士  
小野 淳一

## 第1 評価額

一 括 価 格	
金 5, 7 6 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 0 3 0, 0 0 0 円
物件 2 (建物)	金 4, 7 3 0, 0 0 0 円

- 1 一括価格は、物件1及び物件2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

## 第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。  
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続きをとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

### 第3 目的物件

番号	所在等	登記	現況
1	所在地 地積	物件目録記載の通り	左記の通り
2	所家屋番 種構床 面積	物件目録記載の通り	左記の通り
特記事項			
<p>○物件1土地について 物件1土地と北東側及び北側道路との境界は公図と現況でやや異なる。また、公図上西側に存在する道については、現況を確認することができないため、本件土地と一体利用されている可能性を否定できない。</p> <p>○物件2建物について 物件2建物の2階リビングにはロフトが設置されている。</p>			

物 件 目 録

- |   |       |                                  |
|---|-------|----------------------------------|
| 1 | 所 在   | 甲府市国母五丁目                         |
|   | 地 番   | 2041番9                           |
|   | 地 目   | 宅地                               |
|   | 地 積   | 101.32平方メートル                     |
| 2 | 所 在   | 甲府市国母五丁目 2041番地9                 |
|   | 家屋 番号 | 2041番9                           |
|   | 種 類   | 居宅                               |
|   | 構 造   | 木造スレートぶき2階建                      |
|   | 床 面 積 | 1階 43.88平方メートル<br>2階 33.95平方メートル |

#### 第4 目的物件の位置・環境等

##### 1 土地の概況及び利用状況等

###### 【物件1】

位置・交通	JR身延線「国母」駅北方経路約1.8kmに位置する。	
付近の状況	甲府市南部、国道20号背後にある中規模低層戸建住宅を中心とする住宅地域である。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	都市計画区域(市街化区域) 第一種住居地域 指定60% 指定200% なし 甲府市景観条例 建築基準法第22条地区
画地条件	地積 : 101.32㎡ 間口 : 約9m 奥行 : 約11m 形状 : 略台形 地勢 : 平坦地 高低差 : 接面道路と等高 セットバック : 必要(約11㎡) 接面道路との関係 : 角地※	
接面道路の状況	北東側幅員約3.6m舗装道路 (建築基準法第43条第2項第2号) 北側幅員約2.3m舗装道路 (建築基準法第43条第2項第2号)	
土地の利用状況等	「現況調査報告書」記載の通り。	
供給処理施設	上水道 : あり ガス配管 : なし 下水道 : あり	
特記事項	○埋蔵文化財包蔵地について 甲府市教育委員会に聴取したところ、本件土地は埋蔵文化財包蔵地に該当していない。  ※接面道路との関係について 公図上存在する西側背面道は、現況を確認できないため、角地とした。	

## 2 建物の概況及び利用状況

### 【物件2】

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日（登記記載） 平成23年10月11日新築 経過年数 約14.2年 経済的残存耐用年数 約10.8年
仕 様	構 造 木造スレートぶき2階建 屋 根 スレート等 外 壁 窯業系サイディングボード等 内 壁 ビニールクロス等 天 井 ビニールクロス等 床 フローリング等 設 備 浴室、トイレ等 その他 特になし
床面積（現況）	「第3 目的物件」欄記載の通り
現況用途等	階 層 地上2階建 現況用途 居宅 間 取 り 「現況調査報告書」の「間取図」参照
品 等	中 位
保守管理の状態	保守管理の状態は普通である。
建物の利用状況	「現況調査報告書」記載の通り。
特 記 事 項	特になし。

## 第5 評価額算出の過程

### I. 積算価格の試算

#### 1 基礎となる価格

##### ①建付地価格（物件1土地）

公示価格等を規準とした価格等を基に標準画地価格を求め、個別的要因を考慮した個別格差、地積、建付減価を乗じて物件1土地の更地・建付地価格を求めた。

番号	標準画地価格 (円/m <sup>2</sup> ) ア	個別 格差 イ	地 積 (m <sup>2</sup> ) ウ	建付減価 エ	更地・建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ
1	39,000	0.87	101.32	1.00	3,440,000

##### ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

地価調査 甲府（県）－7

公示価格等 41,400円/m<sup>2</sup> × 時点修正 100/100 × 標準化補正 100/101 × 地域格差 100/105 = 標準画地価格 39,000円/m<sup>2</sup>

◇時点修正 : 公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正 : 方位 +1%

◇地域格差 : 街路条件 幅員・系統 1.05 (+5%)

イ 個別格差 : 画地条件

方位	1.01 (+1%)
角地	1.01 (+1%)
セットバック	0.90 (-10%)
境界不明確	0.95 (-5%)
相乗積	0.87 (-13%)

ウ 地 積 : 登記数量による。

エ 建付減価 : 必要ない。

##### ②建物価格（物件2）

目的物件の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、物件2の建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/m <sup>2</sup> ) ア	現況延床 面積(m <sup>2</sup> ) イ	現価率 ウ	主たる建物価格 (円) ア×イ×ウ
2	200,000	77.83	0.40	6,230,000

ア 再調達原価：本件建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：現況延床面積約77.83m<sup>2</sup>を採用。

ウ 現 価 率：経過年数14.2年、経済的全耐用年数25年、  
経済的残存耐用年数10.8年、観察減価10%、残価率3%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、以下の通り現価率を査定した。

現価率の査定

{残価率3% + (100% - 3%)}

× (経済的残存耐用年数10.8年 / 経済的全耐用年数25年)}

× (1 - 観察減価10%) ÷ 0.40

## 2 積算価格の査定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算して、下記の通り積算価格を求めた。

### ① 土地利用権等価格

番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 (円) ア×イ
1	3,440,000	0.50	法定地上権	1,720,000

イ 土地利用権等割合：物件1の土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を上記の通り査定した。

② 積算価格

番号	基礎となる 価格 (円) ア	土地利用権等 価格の控除 及び加算 (円) イ	市場性 修正 ウ	積算価格 (円) (ア±イ)×ウ	構成比 (%)
1	3,440,000	-1,720,000	1.00	1,720,000	17.8
2	6,230,000	+1,720,000	1.00	7,950,000	82.2
			合 計	9,670,000	100.0

ウ 市場性修正：必要ない。

## II. 収益価格の試算

(純収益を還元利回りで還元する方法による)

総収益 (円) ア	純収益 (円) イ	還元利回り ウ	その他 補正 エ	収益価格 (円) イ÷ウ×エ
1,200,000	960,000	10%	1.00	9,600,000

### ア 総収益

本件物件は、現在、賃貸借に供されているため、現行支払賃料を基礎として、下記の通り総収益を査定した。

#### a. 年額支払賃料

$$100,000\text{円/月} \times 12\text{ヶ月} = 1,200,000\text{円}$$

※現行支払賃料104,040円のうちSTKコンシェルジュ2,000円、継続保証料2,040円は通り抜け費用と判断し賃料から除外した。

#### b. 敷金の運用益

$$100,000\text{円/月} \times 0\text{ヶ月} \times \text{運用利回り}2.0\% = 0\text{円}$$

#### c. 総収益(a・bの合計) : 1,200,000円

### イ 純収益

$$\text{経費率を総収益の}20\% \text{と査定} \quad 1,200,000\text{円} \times (1-0.20) = 960,000\text{円}$$

### ウ 還元利回り

本件物件の特性を考慮し、還元利回りを10%と査定した。

### エ その他補正

補正の必要はない。

### Ⅲ. 評価額の決定

#### 1 試算価格の調整

	占有減価修正前 試算価格(円) ア	占有 減価修正 イ	試算価格 (円) ア×イ
①積算価格	9,670,000	1.00	9,670,000
②収益価格	—	—	9,600,000
③調整後の価格			9,600,000

以上により積算価格と収益価格が試算された。両価格は概ね均衡しているが、本件は賃貸借に供されている専用住宅であるため、現行支払賃料（実際実質賃料）を基礎とした収益価格を重視して調整後の価格を上記の通り査定した。

#### 2 評価額の判定

前記により求めた価格に、必要に応じて市場性修正及び競売市場修正等を施して、下記の通り評価額を判定した。

調整後の価格 (円) ア	市場性 修正 イ	競売市場 修正 ウ	評価額 (円) ア×イ×ウ
9,600,000	1.00	0.60	5,760,000

イ 市場性修正 : 必要ない。

ウ 競売市場修正 : 不動産競売市場の特殊性を考慮して▲40%と査定した。

### 3 内訳価格の判定

評価額を各物件の積算価格の構成比により按分し、競売市場を前提とした評価額を以下の通り求めた。

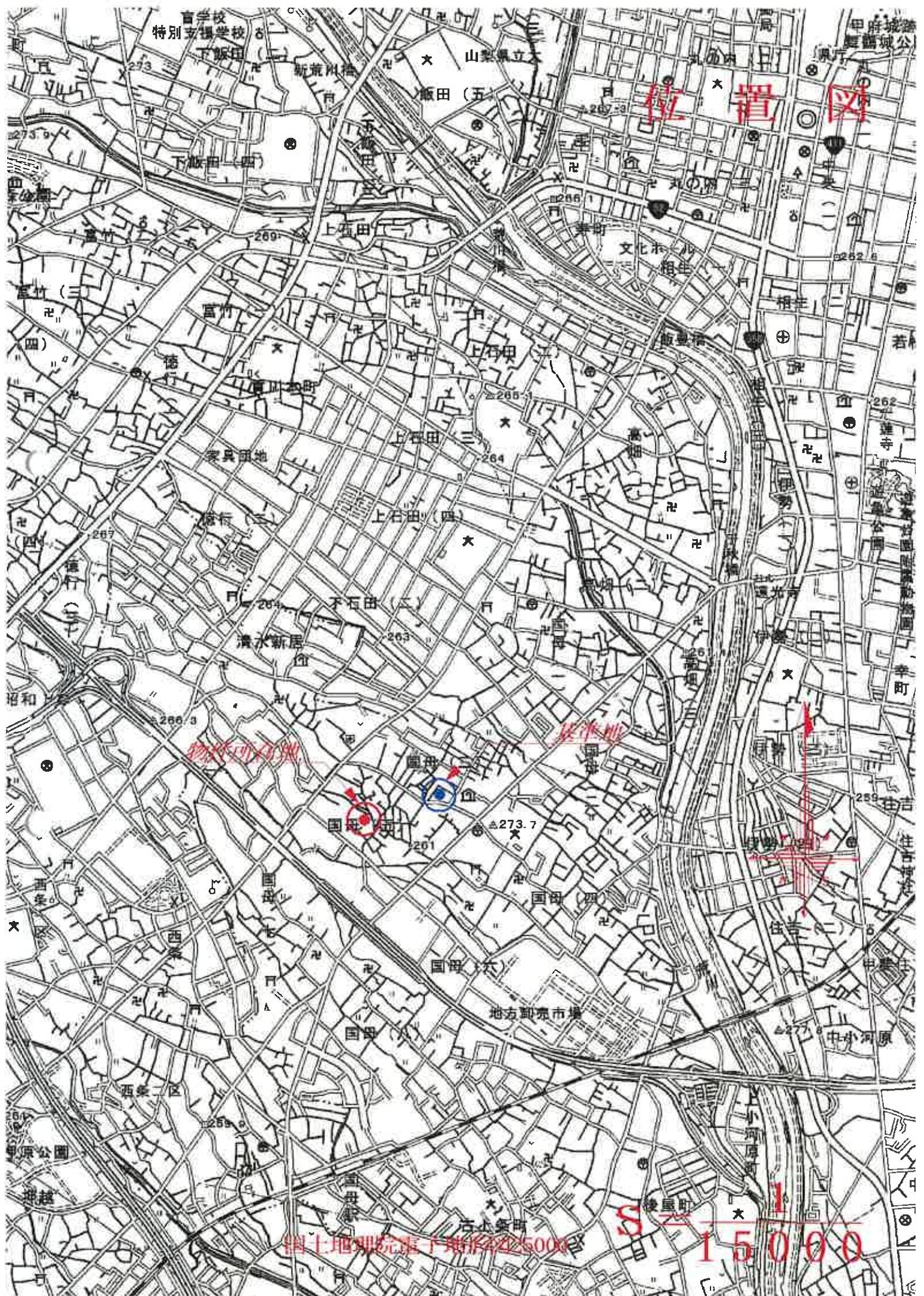
番号	評価額 (円) ア	構成比 イ	内訳価格 (円) ア×イ
1	5,760,000	17.8%	1,030,000
2	5,760,000	82.2%	4,730,000
一括価格(合計)			5,760,000

## 第6 参考価格資料

### 地価調査価格 甲府(県)ー7

所在地 : 甲府市国母3丁目310番20「国母3ー5ー11」  
地目 : 宅地  
価格 : 41,400円/m<sup>2</sup>  
位置 : JR中央本線「甲府」駅3.8km  
価格時点 : 令和7年7月1日  
地積 : 254m<sup>2</sup>  
供給処理施設 : 水道、下水道、ガス  
接面道路 : 北西側幅員4.2m道路  
用途指定等 : 都市計画区域(市街化区域)、第一種住居地域  
(建ぺい率60%、容積率200%)  
地域の概要 : 中規模の一般住宅が多い既成の住宅地域

以上



位置図

物産研究所

物産研究所

15000

国土院院定丁地価225000

15000



登記年月日 平成23年10月20日

令和7年9月30日

福岡法務局

登記官

これは図面に記載されている内容を証明した書面である。  
(甲府地方法務局管轄)

# 各階平面図

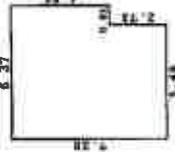
# 建物図面 各階平面図

家屋番号 2041番9

建物の所在 甲府市国母五丁目2041番地9

物件2

1階

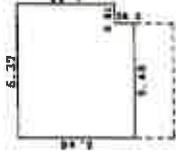


求積表

0.91	x	4.55	=	4.1405
5.46	x	7.28	=	39.7488
計				43.8893

床面積 43.88 m<sup>2</sup>

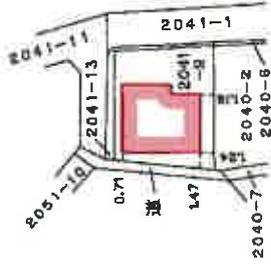
2階



求積表

0.91	x	4.55	=	4.1405
5.46	x	5.46	=	29.8116
計				33.9521

床面積 33.95 m<sup>2</sup>



(白黒複製)

作成者

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(日本土地家屋調査士会連合会利用)

地区地理番号 M7527

A4判に縮小